

上手な市販鎮痛剤（痛みどめ）の使い方

どうしても生理痛が辛い！というとき、

友達に市販の鎮痛剤をもらうことはありますか？

ひとくちに鎮痛剤といっても、含まれる痛みどめの成分にはアスピリンやイブプロフェン、アセトアミノフェンなどがあり、効き方は人それぞれです。

自分にあわなければ思いがけない副作用がでる可能性だってあります。

市販鎮痛剤の使い方は店頭で薬剤師さんに確認するのがベストですが、薬剤師さんからの説明を受けられなかった場合は最低でも次の3つをチェックしましょう。

薬の名前

飲んだことのない薬であれば「使用上の注意」（添付文書）で飲み方を確認しましょう。

手元に紙がなくてもインターネットで検索できます。

※同じシリーズの製品であっても、製品によって成分が異なる場合もあります。

副作用

「使用上の注意」に書いてあります。

薬の飲み合わせ、持病との関係なども念頭におきましょう。

禁忌

「使用上の注意」に書いてあります。

絶対に内服してはいけないケースを記したものが「禁忌」です。